

彩雲 2018

第 7 号 平成 30 年 5 月 31 日
発行者 仁賀保高校広報委員会
担 当 2 年 C 組 相庭 佑哉
2 年 C 組 佐藤 由南

ソフトテニス部 (男子)

◎支部総体報告

男子

個人戦 2 ペア 全県出場

団体戦 1 回戦敗退

◎全県総体の試合日程・場所

試合日程 5 月 11 日(金)
～ 5 月 13 日(日)

場所 県立中央公園



(3 D 植田純希 主将)

◎主将から支部総体の感想と

全県総体に向けた取り組み

相手からの攻撃で点を取られたのではなく、自分たちのミスが多かったことが反省点です。

県総体に向けて、ミスをなくすことです。



(顧問 菅原英明 先生)

◎顧問の先生から支部総体の感想と

全県総体に向けた取り組み

見ていて良くも悪くもハラハラドキドキな中央地区大会でした。結果としては敗退でも善戦した試合もあった一方で、大会や対戦相手の雰囲気にかけている試合もありました。

よく言われることですが、「諦めたら試合終了」です。チーム一人一人が強い気持ちを持って次に挑んで欲しいと思っています。相手も高校生という意味では同じ土俵ですし、ピンチな時ほど、基本に忠実なプレーを目指していきたいですね。「地道に攻める」ということは矛盾しているようですが、部員一人一人が、できると信じて試合に臨んできます。



ソフトテニス部 (女子)

◎支部総体報告

女子

個人戦 1回戦敗退

団体戦 1回戦敗退

◎全県総体の試合日程・場所

試合日程 5月11日(金)
～5月13日(日)

場所 県立中央公園



(3C 佐藤晴奈 主将)

◎主将から支部総体の感想と 全県総体に向けた取り組み

試合をしてみるとわかる課題がたくさんあり、今後はその課題を練習して改善していきたいです。

チームだけではなく自分自身の課題も見つかったので、修正して次はもっと良い試合をしてチームも盛り上げていきたいと思っています。

チームでの課題を、チーム一丸となり改善し、9月の新人戦に向けて、技術を向上させていきたいです。



(顧問 小西一幸 先生)

◎顧問の先生から支部総体の感想と 全県総体に向けた取り組み

技術だけでなく、気持ちの面で負けたところもあった。

全県総体では、支部総体の時以上に強い気持ちを持って試合に臨んでほしい。



◎取材を終えての感想

去年に比べると人数が少ない中、男子が個人戦で2ペア全県に行けたことは素晴らしいことだと思います。この調子で全県総体でも頑張っ勝ち進んでもらえるよう私たちもたくさん応援したいと思いました。

女子は、個人戦と団体戦で結果は残せなかったかもしれませんが、チームのパワーを感じました。次の目標を定めて、新人戦でも頑張っほしいと思います。

両チームとも、全県総体でも自分たちの全力が出せるように頑張ってください。取材にご協力いただきありがとうございました。